

株式会社 大合 様

事業内容 スーパーマーケット内の
和惣菜全般の専門店

導入目的 マークダウンラベルの印刷

導入概要 2015年2月より、
TD-2130NSA 7台導入



大合様は、ユニーグループのアビタ (GMS) やピアゴ (SM)、JR駅ビル内で、和惣菜の専門店を11店舗展開しています。商品はすべて各店舗内の厨房で朝の7時から手作りされており、大きな強みとなっています。

●創立/1970年8月 ●代表取締役/木下裕夫 ●従業員数/100名
●本社/東京都豊島区南池袋4-19-9 ●店舗数/11店舗 (2016年1月現在)

「在庫できない商品を売り切るために、 小型・安価で、現場の運用がしやすい マークダウン用ラベル機が不可欠でした。」

株式会社 大合 | 代表取締役 | 木下 裕夫 様



当社の商品は、各店舗で調理する手作りの惣菜やお弁当ですので、在庫ができません。従って、マークダウン用のラベルプリンターは必要不可欠でした。既に使っていた他社のプリンターに価格や機能の面で不満があったので、ネットでいろいろ調べました。そしてブラザーのTD-2130NSAをショールームまで見に行き、無料貸出期間に使ってみたのですが、これだ!と即断即決して導入しました。価格、機能、操作性など、すべての面で当社の店舗に最適なプリンターと出会えて、非常に満足です。



出力見本 (原寸)

だから私は、
ブラザーを選びました!

① マークダウン用バーコードラベルを、迅速に印刷。

通常の食品表示ラベルは、計量器一体型の既設プリンターで印刷しています。マークダウン用ラベルについては、現場で売れ行きを見ながら即座に発行しなければなりません。その点TD-2130NSAは、インストールコードの価格部分をスタンドアロンでパネル入力し、簡単にマークダウンラベルを印刷できます。これがブラザーを選んだ最大の理由です。



② 自由なレイアウト設計が可能、税率変更等にも対応。

それまで使っていた他社のプリンターは、高価なうえに、ラベルのレイアウト変更が自分ではできませんでした。変更しようとするとう費用がかかります。その点TD-2130NSAは、無償の同梱ソフトで自分で自由にラベル設計ができます。今後、税率や価格表示ルールが変更になっても、これなら十分かつ柔軟に対応できると確信しました。



③ 小型、かつパートスタッフでも使える操作性の良さ。

プリンターを実際に使うのは、現場のパートスタッフです。短時間でラベルを印刷するためにも、操作のシンプルさが求められます。TD-2130NSAなら、パネルから価格と枚数を入力するだけ。用紙ロールの交換も非常に簡単です。しかもこれまで故障は1回もなし。小型な機械ですが、店舗内の厨房での存在感はとても大きいと実感しています。



TD-2130NSA 操作パネル & 液晶ディスプレイ搭載。業務用感熱ラベルプリンター。

PCからでもスタンドアロンでもラベル発行

ラベルを自由に編集できるソフト無償同梱

さまざまなロール紙に対応する本体設計

※製品の仕様は弊社ホームページをご確認ください。